

作業プロセス:



Standocryl[®] VOC プラチナクリヤーK9570
のポリッシュ(ボカシ際処理)

素地:

前処理 /
クリーニング:

- ・ボカシ範囲をダブルアクションサンダーで3Mトライザクトフィニッシングディスク(P3000クラス)を使用し、足付け研磨処理

塗装:

- ・ Standocryl[®] VOC プラチナクリヤーK9570 とStandox[®] VOC ハードナー20-25または 30-40を3:1 で混合
- ・ 混合済みStandox[®] VOC プラチナクリヤーを補修箇所に塗装
- ・ Standocryl[®] VOC プラチナクリヤーK9570 とStandox[®] 2K スマートブレンドプラスを1:1 で混合しボカシ際に塗装
- ・ Standox[®] 2K スマートブレンドプラスを単独にて塗装しボカシ際範囲を確実になじませる

乾燥:

- ・ 強制乾燥:30~35 分 / 60~65°C(パネル温度)

クールダウン(空冷後)の工程:

- ・ 必要に応じてダブルアクションサンダーで3Mトライザクトフィニッシングディスク(P3000クラス)を使用し研磨特にボカシ際は注意する。

ポリッシュ:

- ・ ファレクラ、コンパウンド等を使用しポリッシュを行う

重要ポイント:

- ・ ポリッシュが十分か確認するためには、クリーニング剤で油分や残りカスを取り除く
仕上がりりが十分ではない場合、再度ポリッシュ工程を行う

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与えますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」